



地域おこし協力隊 レポート Vol.3

クラウドファンディングで

芝山町をPR

こんにちは、芝山町地域おこし協力隊の串田です。
「梅雨」はいつたどこへ行ったのか、気温の高い毎日が続いていきますので皆さん熱中症にはご注意ください。

さて、6月より地域おこし協力隊とスカイパークしばやま連絡協議会の共同事業として、ひこうきの丘にベンチを増設するプロジェクトを立ち上げました。その名も「ひこうきの丘みんなのベンチプロジェクト」です。

これは空港開発で伐採された里山の木を使ってベンチをつくり、ひこうきの丘に設置するというプロジェクトです。この場所が少しでも居心地の良い場所になればという願いも込められています。また、このプロジェクトのポイント

トはここにかかる全ての費用は補助金等ではなくクラウドファンディングの支援金で賄うということです。今回なぜクラウドファンディングにしたかという点、その理由は3つあります。1つ目は、消えゆく里山の樹木をベンチとしてよみがえらせる活動を多くの人と分かち合いたいということ。2つ目は、この活動を知った人たちが興味を持ち、ひこうきの丘や町の施設に訪れて欲しいということ。3つ目は長い間空港とともに歩んできた芝山町のことを全国の人たちにも知ってもらいたいということです。

クラウドファンディングの他、さまざまなメディアでも情報を発信しながら、多くの支援者の方達とつながってゆけたらいいなと思っています。
詳しい情報につきましては、左記QRコードよりご確認ください。正直、私もクラウドファンディングをおこなうのは今回が初めてです。いったいどんな結果になるのか今からワクワクしていますので、みなさんも引き続き温かく見守っていただけたら幸いです。



▲返礼品のオリジナルステッカー

あとがき

◆子どもが補助輪付きの自転車に乗り始めた頃は、「こわい〜」が口ぐせだったのに、「ママ、待ってよ〜」から、今では「ママ、早くおいで〜」になりました。私も歩きから、小走り、本気のマラソンモードへギアチェンジ。そろそろ、私も自転車に乗ろうかと悩みますが、まだまだ負けてられません。やはり目標は、子どもの運動会と一緒に走ることに。◆先月は、運動会、体育祭に、お疲れ様でした。元氣いっぱいの子どもたち、それを見守るご家族、応援する先生たちの姿が印象的でした。◆7月1日、芝山町は、町制施行70年を迎えました。これからも、芝山町のまちづくりをよろしくお願ひします。(Y)

◆二度目の広報作成となりました。「二度目の正直」そんな意気込みで挑んだ今回は、意外な壁にぶつかりました。そつ、それは容赦ない「暑さ」。外に出れば一瞬で汗、汗を歩いただけで滝のような汗。パソコンの前でじっとしていても、背中じわり。もはやこれは「仕事」ではなく「修行」では？と錯覚しながら、汗とともに原稿を書き上げました。◆気がつけば、ほとんど雨も降らないうちに梅雨が終わり、いきなり真夏がやってきましたよ。地球が本気を出してきた感すらありますが、それでも今回も無事に広報を完成できたことに感謝。次回こそは、涼風そよよ季節に編集できますように…と、切実に願う今日この頃です。(K)



「ひこうきの丘みんなのベンチプロジェクト」クラウドファンディングページ



「スカイパークしばやま」ホームページ

